

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	児童館（5館）、児童センター（1館）
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖 180 番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要
(3) 公の施設の所管部署	保健福祉局子ども未来部子育て支援課
(4) 評価対象期間	令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>児童館・児童センターは、地域の子どものための健全な遊び場として、地域における児童福祉の重要な拠点の役割を担っている。</p> <p>令和 3 年度は、令和 2 年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベントやクラブ運営については自粛傾向であったが、その中でも感染症対策に留意しながら、乳幼児とその保護者、小中学生や中高生などそれぞれの年齢層に合わせたイベントを実施したりする等、工夫を凝らした運営が実施できている。臨時休館の期間中においても、近隣の放課後児童クラブや放課後子ども教室、幼稚園、図書館等に手作りの工作キットを配布する等の工夫ができている。運営にはボランティアの方々に携わっていただき、地域と連携しながら活動ができている。</p> <p>今年度は感染症対策、事故防止・防犯対策、建物の維持管理の三点を重視して評価を行った。</p> <p>感染症対策については、各館とも手指消毒やおもちゃ等の消毒、マスクの着用、来館者の検温、三密の回避等の基本的な感染症対策を徹底し、感</p>	総合評価
		S

感染症の拡大防止に努めている。また、来館者にも日常から感染症対策を徹底するように掲示物等で促す等、日常から感染症対策の意識啓発にも努めている。さらには、新型コロナウイルスをはじめとし、種々の感染症発生時のマニュアル等を整備し、感染拡大の防止のための対策も実施している。全国的に児童の感染の事例も多く発生しており、今後も引き続き感染症に対する動向を注視し、安全に児童館運営を行っていただきたい。

事故防止については、病気、負傷等のマニュアルを整備したり、緊急連絡先を明示したりする等の基本的な対応ができているほか、全職員が救急救命講習を受講する等事故防止の対策ができています。遊具についても、職員が毎日点検するとともに、専門業者による点検を年に1度は行い、不備があれば速やかに改善している。防災防犯についても、マニュアルを整備し、避難訓練を実施しており、対策が徹底されている。子供の遊び場として安全確保は最重要課題であることから、引き続き安全対策を徹底して運営を行っていただきたい。

建物の維持管理については、法定点検に加え、自主点検を毎日実施しており、不備があった点についても、速やかに修繕を実施する等の対応ができています。また、施設内の整理整頓、清掃が徹底されており、利用者が気持ちよく施設を利用できる環境づくりに努めている。今後も利用者が安心して気持ちよく利用できるよう、建物の維持管理に努めていただきたい。

全児童館で毎年3月に実施する利用者アンケートでは、引き続き高い満足度となっている。また、各児童館・児童センター独自で利用者からアンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努めるとともに、児童館業務に必要な研修を受講することにより、職員の資質及び利用者へのサービスの向上を図っている。

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>地域の児童が心身ともに健やかに育つための環境づくりを行うとともに楽しくふれあえる場、安心・安全に過ごせる居場所を提供し、児童福祉の向上に努めました。</p> <p>・児童館で共通に取り組んだ事業</p> <p>コロナ対策のため、各児童館の特色を活かした行事「ごー！ごー！！じどうかん」と「キッズカーニバル」をそれぞれの地域の現状に応じた形で行い、コロナ禍でもできる遊びを提供することで、参加者に楽しんでもらうことができました。</p> <p>・おでかけ児童館事業</p> <p>地域のイベントや親子クラブ、放課後子ども教室等、児童館を利用しにくい地域へ出向き、工作や遊びの提供をしました。臨時休館中を除く8か月間で、6児童館あわせて215回実施しました。</p> <p>また、臨時休館中には、おうち時間でできる工作キットを作成し、近隣の放課後児童クラブや放課後子ども教室、幼稚園、図書館等に合計約6,000人分を配布したり、ホームページで簡単工作や遊びを紹介したりしました。</p> <p>・地域の健全育成の環境づくり</p> <p>児童館活動の内容を広報くらしきや児童館だより、ホームページ等でPRし、児童館活動に関する理解や協力が得られるように努めました。</p> <p>・ボランティアの育成</p> <p>児童館を利用する子どもがボランティアとして活動できるよう支援しました。</p> <p>また、地域住民のボランティア受け入れは、コロナ感染拡大が懸念されたため最低限にとどめましたが、学生ボランティアや実習生を可能な限り受け入れて次世代育成に努めました。</p> <p>・倉敷北児童センターの体力増進指導に関する事業</p> <p>遊びや行事（運動を主とする。）を通して体力増進を図ることを目的として、子どもが運動に親しむ習慣を形成しました。</p> <p>参加者は、苦手な鉄棒や跳び箱にも挑戦し、成果だけでなく頑張る姿を認められ、意欲的に取り組みました。</p> <p>また、体力増進指導を通して子どもの社会性を伸ばし、心と身体の健康づくりを図りました。</p> <p>・玉島児童館の地域子育て支援拠点事業</p> <p>玉島児童館3階に常設しているつどいの広場では、おおむね</p>
-----------------------	--

3歳までの児童及び保護者を対象として、子育てに関する相談や援助、地域の子育て情報や親子交流の場の提供等を行いました。

また、新しい行事として第4土曜日に誕生日会を実施しました。週末の開催により父親の参加も多く、誕生時のエピソードをお互いに話し合い、育児参加の機会になりました。

・岡山県児童館連絡協議会の運營業務

「岡山県児童館連絡協議会」の会長職と運営事務局を担い、研修会の開催や児童館のネットワーク作りに努めました。

・自主事業

「ふれあいタイム」は、小学生の異年齢交流として様々な年齢の人たちと交流できる行事を実施しました。

クラブ活動に代えて、発達段階に応じた年齢別行事を実施し、親子や友達と交流する機会の充実に努めました。

「おもちゃバンク」は、感染症対策を講じつつ、交換又は譲渡の方法を改善しながら引き続き実施し、おもちゃの再利用の促進に努めました。

大学生の実習や体験学習を受け入れ、次世代育成に努めました。

事業団職員を講師とし、児童や保護者を対象とした「親子体操」、「親子ヨガ」、「育児相談・身体計測」、「福祉体験」を実施し、利用者のニーズに応えられる企画の実施に努めました。

また、児童館職員が講師として、真備健康福祉館にて親子ふれあい遊びを実施したり、倉敷市立短期大学にて児童館論や児童館の紹介をオンラインで行ったりしました。

〔各館で個別に取り組んだこと〕

倉敷児童館

建て替えに伴う仮運営期間中のため、「おでかけ児童館」に重点を置き、受け入れ可能な施設へ出向いて実施しました。

また、コロナ禍でも安全に安心してできるよう遊びの工夫をし、省スペースでも実施可能な工作タイムを行いました。

倉敷北児童センター

誰でも参加できる運動的行事を実施し、人気の行事は回数を増やしたり、学年ごとに分けたりして個々に寄り添う細やかな指導を心がけました。中でも、縄跳びは苦手意識があり、家では全く取り組まなかった児童が、児童センターでの経験をきつ

	<p>かけに家でも練習をし、跳べるようになった姿が見られ、自信に繋がりました。</p> <p>水島児童館</p> <p>本と行事の内容を関連付けた活動を実施しました。小学生対象に「絵本の世界」を、幼児親子対象に「親子ふれあい絵本タイム」を行い、いろいろな本を手にする小学生の姿や保護者の膝の上に座って絵本を楽しむ幼児の姿が見られ、本に親しむ機会となりました。</p> <p>児島児童館</p> <p>昔あそびを定期的に行い、季節のイベントやおでかけ児童館事業でも昔あそびができる体験の場を積極的に設けました。幼児から高齢の祖父母まで幅広い年齢の方々の参加があり、世代を超えての楽しい交流の場となりました。</p> <p>玉島児童館</p> <p>乳幼児親子が気軽に参加できる「元気っ子広場」を実施しました。利用者同士のつながりを深めるきっかけとなるあいさつ遊びを取り入れたり、お互いの親子の様子が見える環境の中で楽器遊びやパラバルーン遊びを行ったりすることで、興味や関心の幅を広げ、異年齢交流の促進を図りました。</p> <p>真備児童館</p> <p>小学生対象の行事として「楽器を鳴らそう」「科学遊び」「天気の話」「運動会小学生の部」等を実施しました。家庭ではなかなかできない活動に、楽しんで取り組む小学生の姿が見られました。また、真備地区の放課後児童クラブや放課後子ども教室に出向き、児童館のPRを行いました。</p>
(3) アンケート結果の概要	6 児童館分をまとめてグラフ化し、提出します。

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	名 称	利用者数 (人)		特記事項
		令和 3 年度	令和 2 年度	
	倉敷児童館	10,960	13,395	
	倉敷北児童センター	15,350	16,566	
	水島児童館	14,647	19,661	
	児島児童館	10,685	14,790	
	玉島児童館	17,568	23,794	
	真備児童館	19,155	19,599	
	合 計	88,365	107,805	
	開館日一日あたりの 平均利用者数	80.9	67.6	
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童館で共通に取り組む事業として「ごー！ごー！！じどうかん」や「キッズカーニバル」を地域の現状に応じた形で実施 ・ 地域のイベントや親子クラブ、放課後子ども教室等、児童館を利用しにくい地域での「おでかけ児童館」を実施 ・ 遊びを通して健全育成を図る体力増進活動、文化・創造活動、食育活動の促進 ・ 子ども同士の交流及び日常生活の支援 ・ 子どもと保護者が自由に交流できる場所や子育てに関する情報の提供 ・ 関連機関の協力を得ての子育て相談やふれあい活動の実施 ・ 児童健全育成のための広報活動 ・ 地域組織（母親クラブ）活動の支援 ・ ボランティアの育成、実習生や体験学習の受け入れ、地域住民がボランティアとして活動できる場を可能な限り提供 ・ 配慮を必要とする子どもへの支援 ・ 自主事業（ふれあいタイム、おもちゃバンク、ボランティアや実習生受け入れ、異年齢又は年齢別の行事、事業団内での講師派遣交流） 			

(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の学校評議委員会や子ども・子育て支援審議会等、関係機関の各種委員を積極的に努め、地域の子育て支援団体とも連携しました。 ・ 倉敷児童館は、建て替えに伴い総合福祉会館 1 階へ移転し、安全確保に努めながら開館しました。 ・ 厚生労働省委託事業の「児童館における福祉的課題を抱える子育て家庭への支援に関する調査研究」について、児童家庭支援センタークムレと連携して行っている「子育て相談」の取り組みを紹介し、運営マニュアルの作成に協力しました。 ・ 「岡山県児童館連絡協議会」を運営し、研修会の実施や会員児童館のネットワーク作りに努めました。 ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館中には、関係各所へ工作キットを配布した他、保健所業務の応援として約 60 日間、内部事務作業や駐車場誘導にあたりました。
---------	--

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">総額</td> <td style="width: 40%;">159,865 千円</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>市からの指定管理料 (委託料)</td> <td>159,674 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>0 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td>191 千円</td> <td></td> </tr> </table>	総額	159,865 千円		市からの指定管理料 (委託料)	159,674 千円		利用料金	0 千円		その他の収入	191 千円													
総額	159,865 千円																								
市からの指定管理料 (委託料)	159,674 千円																								
利用料金	0 千円																								
その他の収入	191 千円																								
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">総額</td> <td style="width: 40%;">156,810 千円</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>主な支出</td> <td>人件費</td> <td>114,007 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>5,991 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>902 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>備品購入費</td> <td>143 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td>4,961 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>施設管理委託費</td> <td>8,499 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>22,307 千円</td> </tr> </table>	総額	156,810 千円		主な支出	人件費	114,007 千円		光熱水費	5,991 千円		修繕料	902 千円		備品購入費	143 千円		消耗品費	4,961 千円		施設管理委託費	8,499 千円		その他経費	22,307 千円
総額	156,810 千円																								
主な支出	人件費	114,007 千円																							
	光熱水費	5,991 千円																							
	修繕料	902 千円																							
	備品購入費	143 千円																							
	消耗品費	4,961 千円																							
	施設管理委託費	8,499 千円																							
	その他経費	22,307 千円																							